



台風に備え対策を！

例年6月以降に台風の発生数が増加し、8、9月頃に発生数、接近数がピークを迎えます。

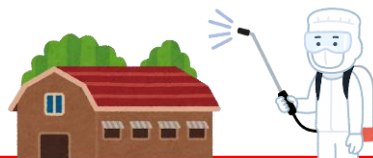
台風に伴う土砂災害や水害、道路の寸断等が起こりえます。天候の変化に注意して、事前準備で自然災害に備えましょう。

台風が来る前に



1. 畜舎の損傷、倒壊の恐れのあるところは修繕を行う
2. 畜舎の窓や扉はしっかり固定し、防風・防雨対策を実施する
3. 特に山間部では道路の寸断に備え、資材・飼料等は余裕をもって準備する
4. 断線に備え給水タンクの確保、非常用電源（発電機等）の手配および試運転を行う
5. 場合に依じて、放牧牛を畜舎へ連れ戻す

台風通過後は



1. 敷料が濡れた場合は、速やかに乾いたものと交換する
2. 天候が回復したら、畜舎内・畜舎周辺の排水、消毒を行う
3. 畜舎、牧柵、防鳥ネット等に破損、汚染がないか確認し、必要があれば補修、洗浄、消毒を行う
4. 山水や井戸水を使用している場合は、飲水に適した水質の確認を行う
5. 台風通過後は、気温や温度の上昇を伴うことがあるので、暑熱対策および換気を行う

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

恵那市長島町正家後田1067-71 恵那総合庁舎内

TEL:(0573)26-1111 FAX:25-7669

TEL(夜間、休日等):(0573)26-1114